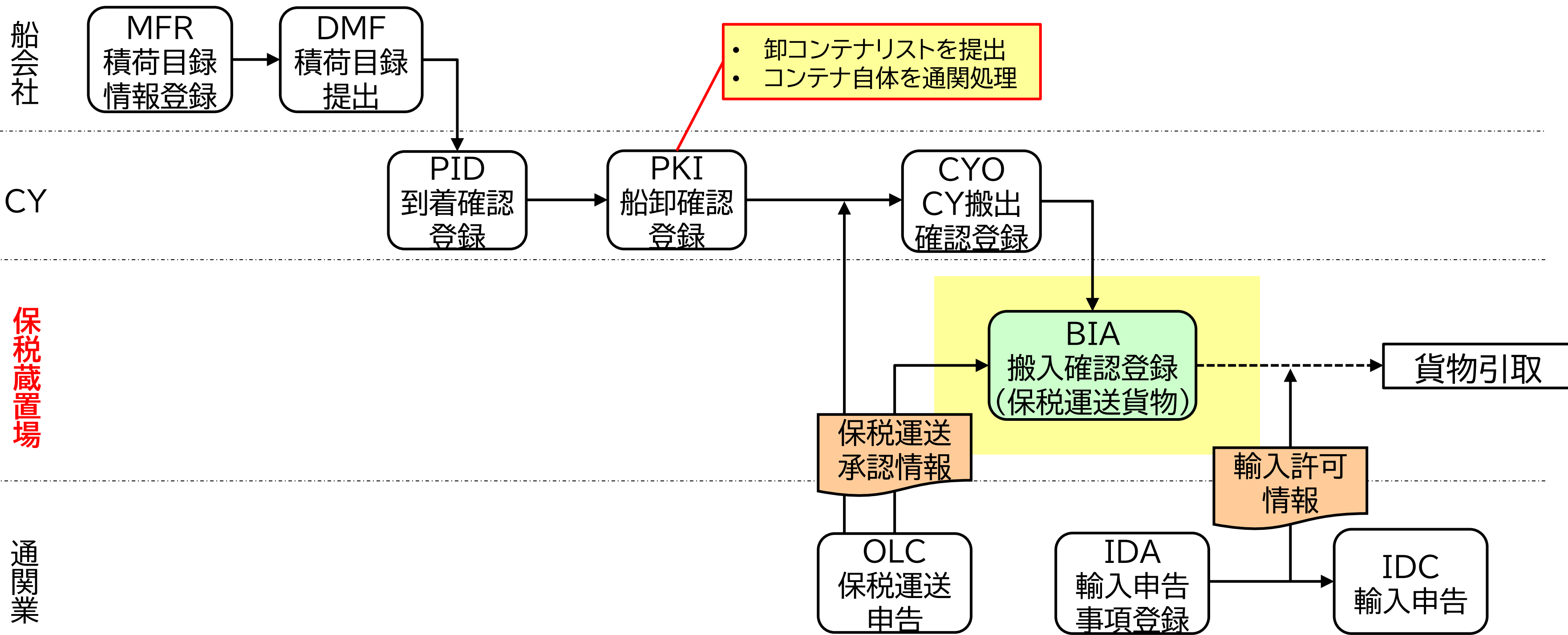


# 輸入貨物業務（保稅蔵置場）

# 輸入業務フロー(輸入コンテナ貨物)



• 卸コンテナリストを提出  
• コンテナ自体を通関処理

- 輸入通関する保税蔵置場への貨物搬入時は、保税蔵置場のNACCS参加・不参加にかかわらず、貨物の搬入 または 到着の情報をシステム登録する必要があります。
- NACCS参加保税地域等は、BIA(搬入確認登録(保税運送貨物))業務を行います。
- NACCS不参加保税地域等は、書類を税関窓口を持参し、税関によるSAT(保税運送到着確認)業務を依頼します。

# 輸入業務フロー(輸入在来貨物)

船会社

MFR  
積荷目録  
情報登録

DMF  
積荷目録  
提出

ボートノート  
(マニュアル)

ボートノート運送の場合はOLC業務不要

CY

保税蔵置場

BIA  
搬入確認登録  
(保税運送貨物)

保税蔵置場A

BOA  
搬出確認登録  
(保税運送貨物)

BIA  
搬入確認登録  
(保税運送貨物)

保税蔵置場B

貨物引取

保税運送  
承認情報

輸入許可  
情報

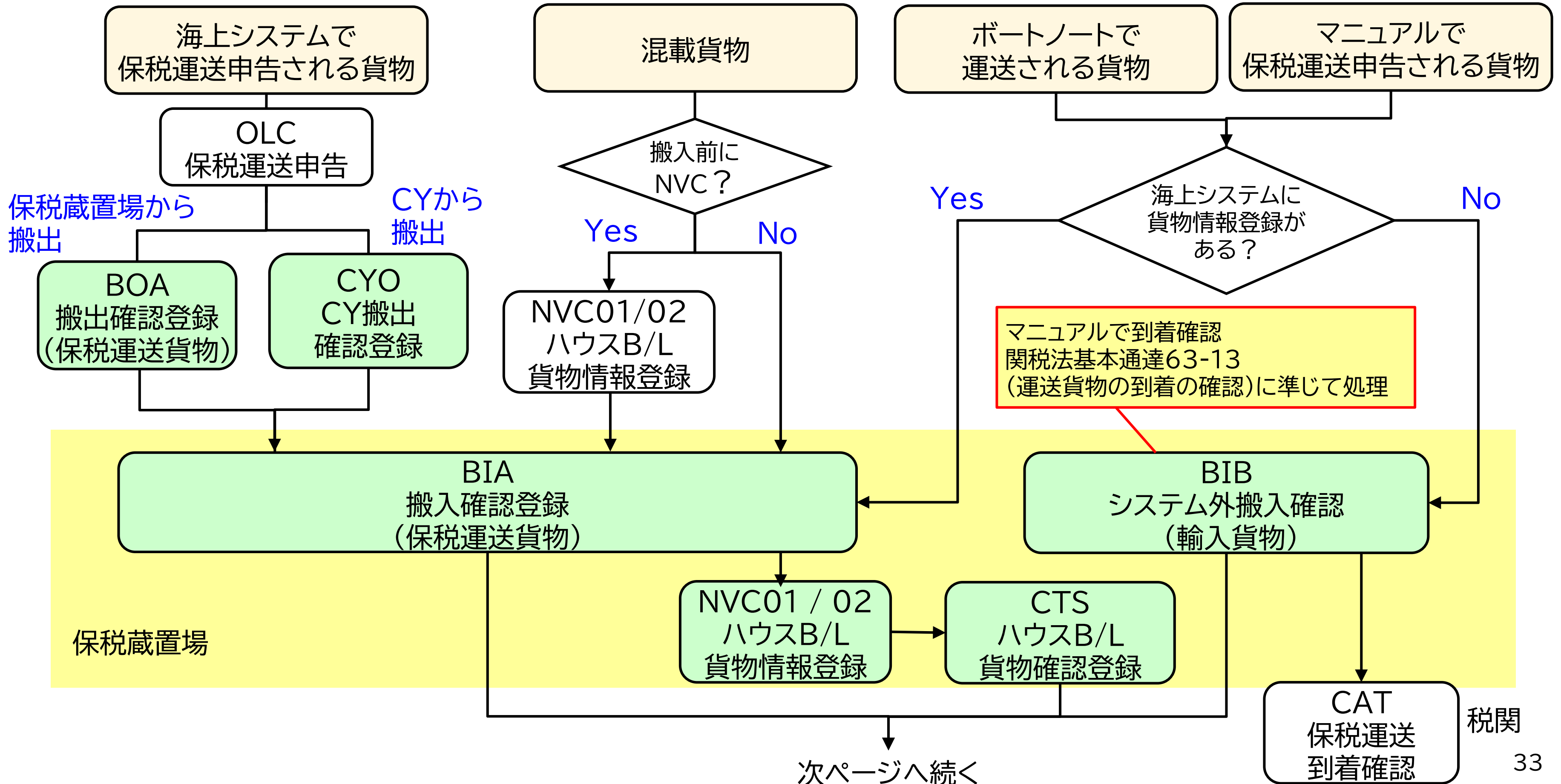
通関業

OLC  
保税運送  
申告

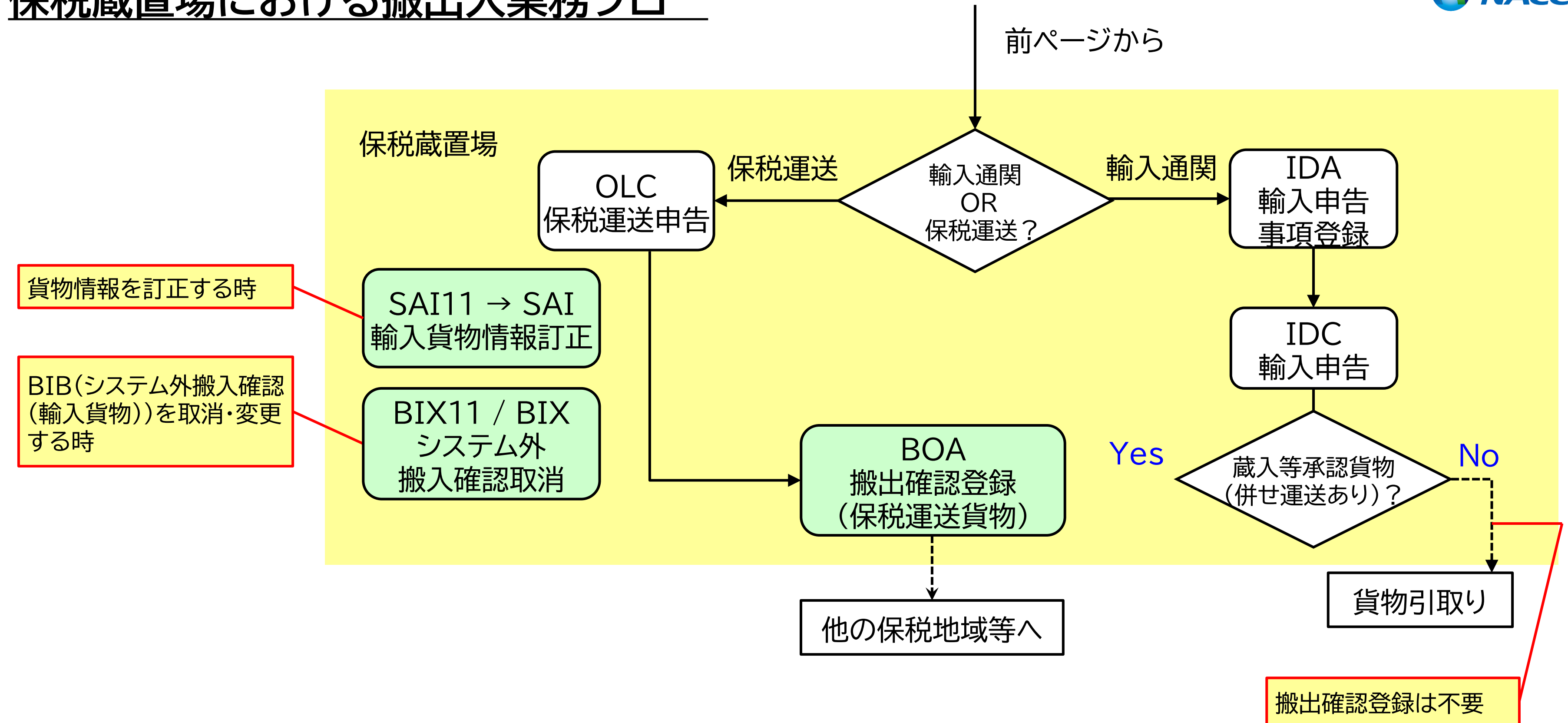
IDA  
輸入申告  
事項登録

IDC  
輸入申告

# 保税蔵置場における搬出入業務フロー



# 保税蔵置場における搬出入業務フロー



保税蔵置場の管理資料として、貨物の搬出 または 輸入許可情報が登録された日の翌週に「G01. 輸入貨物搬出入データ」が出力されます。

<p><b>BIA</b> 搬入確認登録 (保税運送貨物)</p>	<p>NACCS参加保税地域等から保税運送した貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認を行います。船卸場所からのボートノート運送等された貨物も本業務により搬入確認を行います。</p>
<p><b>BIB</b> システム外搬入確認 (輸入貨物)</p>	<p>NACCS不参加保税地域等から到着した輸入貨物 または 仮陸揚貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務により搬入確認を行います。</p>
<p><b>BIX</b> システム外搬入確認取消</p>	<p>BIB業務・CYB(システム外搬入確認(コンテナ単位))業務・CYD(システム外搬入確認(B/L単位))業務により登録された貨物情報の削除 または B/L番号の訂正をする場合は、本業務により貨物情報の削除 または B/L番号の訂正を行います。 本業務実施後に税関がCAR(訂正保留解除)業務を実施することにより後続業務が可能となります。</p>
<p><b>BOA</b> 搬出確認登録 (保税運送貨物)</p>	<p>保税蔵置場に蔵置中のコンテナ詰めされていない貨物を保税運送のために搬出する場合は、本業務により搬出確認を行います。 コンテナ詰めされている貨物はCYO業務により搬出確認を行います。</p>
<p><b>SAI</b> 輸入貨物情報訂正</p>	<p>保税地域等に蔵置されている貨物 または 仮陸揚貨物の情報を訂正する場合は、SAI11(輸入貨物情報訂正呼出し)業務により貨物情報を呼び出し、本業務により訂正します。 当該訂正は、PKI業務が行われてから輸入許可等が行われるまで行うことができます。 訂正保留となった場合は、税関によるCAR業務が行われるまで当該貨物の移動・取扱等を行うことができません。</p>

# BIA: 搬入確認登録(保税運送貨物)

## BIA業務 入力画面

搬入日時\* 2025/10/15 - \_\_:\_\_ 搬入識別\* A 搬入蔵置場

1 番号 9876543210

到着個数 - 重量 - 容積 - 危険貨物

記号番号 通知識別

事故 1 2 3 4 5

記事

- A : 保税運送申告番号で登録するとき  
(一度に登録できるのは1申告)
- B : コンテナ番号で登録するとき  
(一度に登録できるのは1コンテナ)
- C : B/L番号で登録するとき  
(一度に登録できるのはB/L20件まで)
- D : ボートノート搬入貨物 または 揚地詮議有りの貨物のとき  
(B/L番号を入力。一度に登録できるのは20件まで)
- E : コンテナ検査後に運送指定され到着する貨物のとき  
(輸入申告番号を入力。一度に登録できるのは1件)

搬入識別が「C」「D」の場合は  
必須入力

選択する「搬入識別」により  
入力する番号が異なる

- OLC業務が実施された貨物を保税蔵置場に搬入する場合は、本業務を行います。
- 本業務によりコンテナ情報と貨物情報が切り離されます。(本業務は**デバンニングの搬入**です)
- BIA業務で登録した情報を訂正するには、SAI11業務により貨物情報を呼び出し、SAI業務を行います。
- BIA業務は取り消すことができないので、取消しが必要な場合は税関にご相談ください。

# BIA: 搬入確認登録(保税運送貨物)

## BIA業務の入力パターン

保税運送貨物で  
事故あり

バースからの  
保税運送貨物

	保税運送申告番号 単位	コンテナ番号 単位	B/L番号 単位	ポートノート 揚地詮議有貨物	コンテナ検査
1 搬入年月日(システム日より過去1年)	○	○	○	○	○
2 搬入時刻	△	△	△	△	△
3 搬入識別	A	B	C	D	E
4 搬入確認蔵置場(入力者と異なる場合)	△	△	△	△	△
5 搬入確認する番号	○ 保税運送申告番号	○ コンテナ番号	○ B/L番号	○ B/L番号	○ 輸入申告番号
6 到着個数・個数単位コード	×	×	○	○	×
7 重量・重量単位コード	×	×	×	○	×
8 容積・容積単位コード	×	×	×	○	×
9 危険貨物等コード	×	×	△	△	×
10 記号番号	×	×	△	△	×
11 事故税関通知識別コード・事故コード	×	×	△	△	×
12 記事	×	×	△	△	×

○：必須項目 △：任意項目 ×：入力不可

\*揚地詮議有貨物：貨物の数量が揚地(本邦輸入地)の保税蔵置場に搬入の際に確定する貨物のこと

# BIA: 搬入確認登録(保税運送貨物)注意

搬入確認時に事故(不足・破損等があった場合)のBIA業務

BIA業務 入力画面

搬入日時\* 2025/10/15 - \_\_:\_\_ 搬入識別\* **C** 搬入蔵置場 [ ]

1 番号 ONEY0ABC123456789

到着個数 998 - BG 重量 [ ] - [ ] 容積 [ ] - [ ] 危険貨物 [ ]

記号番号 [ ] 通知識別 **Z**

事故 1 SHORT 2 WETTO 3 [ ] 4 [ ] 5 [ ]

記事 [ ]

「C」または「D」の場合のみ事故通知が可能

Z: 税関への通知を要する事故  
M: 税関への通知を要しない事故

OVERR(数量超過)・DENTE(へこみ)・BROKN(破損) など  
NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 > 「事故種別コード」参照

本業務で税関に事故通知(Z)をした場合は、貨物情報は保留状態となり、税関でのDMC(事故確認登録)が必要となりますので税関にご連絡下さい。

# BIB:システム外搬入確認(輸入貨物)

## BIB業務 入力画面

B/L番号\* ONEY0ABC123456789  
保税運送承認番号等\* 9876543210  
搬入日時\* 2025/10/15 - \_\_:\_\_ 搬入場所  
船舶\* 9999 - NACCSMARU  
仮陸揚識別 [ ] 船卸港\* JPTYO 入港日\* 2025/10/20 積出地\* CNSM  
最終仕向地 JPTYO - [ ]  
荷送人 [ ]  
名称 NACCS CHINA CO.,LTD.  
住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA  
住所 St.1 [ ]  
住所 St.2 [ ]  
City [ ]  
Country-sub [ ]  
Postcode [ ] Country [ ]  
電話番号 1112220000  
荷受人 P005A5550000\_- [ ]  
名称 [ ]  
住所 [ ]  
住所 St.1 [ ]  
住所 St.2 [ ]  
City [ ]  
Country-sub [ ]  
Postcode [ ] Country [ ]  
電話番号 [ ]  
品名\* VEGITABLE PRODUCTS  
品目番号 [ ]  
記号番号\* NACCS IN DIA MADE IN CHINA  
発送個数 110 到着個数\* 100 - BG  
総重量\* 1000 KGM ネット重量 [ ] 容積 [ ]  
原産地 CN 危険貨物  
通知識別 Z [ ] 事故 1 SHORT 2 3 4 5

- 海上貨物の場合、先頭4桁は船会社コード(NACCS用船会社コード)
- B/L番号が不明の場合は先頭4桁は「OTH0(ゼロ)」と入力し、その後別途定める規定により入力
- 5桁以上で入力
- カンマは入力不可

必須入力  
保税運送承認番号が無い場合はポートノート番号などを入力

- 法人番号がある場合：法人番号
  - 法人番号がない場合：輸出入者コード
  - 法人番号と輸出入者コードの紐づけがない場合：空白  
\*名称・住所等：入力
  - 輸出入者コードがないまたはわからない場合：空白  
\*名称・住所等：入力
- \*住所は連続入力用 または 4分割入力用のいずれかに入力

連続入力用

4分割入力用

Z：税関への通知を要する事故  
M：税関への通知を要しない事故

NACCS掲示板 > NACCS業務仕様・関連資料 > 業務コード集 > 「事故種別コード」参照

- マニュアルで保税運送承認された貨物を搬入する場合は、本業務によりNACCS上に貨物情報を登録します。
- 本業務の取消し 及び 登録したB/L番号の訂正は、BIX(システム外搬入確認取消)業務により行います。

# BIX:システム外搬入確認取消

## BIX11業務 入力画面

削除貨物管理番号\* OTH0ABC12345678

削除するB/L番号または 輸出管理番号を入力

## BIX業務 入力画面

削除貨物管理番号 OTH0ABC12345678 貨物種別 I

削除理由コード\*  (DBL: 貨物の二重登録 MIS: B/L番号の入力ミス OTH: その他)

削除理由

新貨物管理番号

許可承認番号 9876543210

シス外搬入確認実施日 2025/10/15 - 17:13 搬入日時 2025/10/15 - :

船舶コード 9999 - ZEIKAN MARU

入港年月日 2025/10/20 船卸港 JPTYO 積出港 CNSHA

輸出入者 P005A5550000 - NACCS SYOUJI CO.,LTD.

品名 VEGETABLE PRODUCTS

記号番号 NACCS IN DIA MADE IN CHINA

個数 100 - BG 重量 1000.00 - KGM 容積  -

最終仕向地 JPTYO 危険貨物  社内整理番号

コンテナ番号

- 削除理由コードが「DBL」の場合  
正しい貨物管理番号(削除を伴わない貨物管理番号)を入力
- 削除理由コードが「OTH」の場合  
具体的な削除理由を入力

削除理由コードが「MIS」の場合は訂正後のB/L番号を入力

- 本業務により貨物情報は保留となるため、税関によるCAR業務実施後に後続業務が可能になります。
- 本業務の実施可能期間は、システム外搬入確認登録を行った日を含む3日間(日曜・祝日除く)です。ただし、輸入申告・保税運送申告等の後続のNACCS業務が行われた場合は実施不可です。

# BOA: 搬出確認登録(保税運送貨物)

## BOA業務 入力画面

処理区分\* 9 (9: 搬出確認 1: 搬出取消し)

搬出日時 2025/10/15 - \_\_: \_\_

発送地

货物管理番号	1	2
	ONEY0ABC123456789	

• 全量搬出したことを確認してから入力  
• 搬出日が複数日にまたがった場合は、最後に全量搬出された日を入力

発送地が入力者の管理する保税地域等の場合のみ入力省略可能

B/L番号 または 輸出管理番号を入力  
1回で20件まで入力可能

• コンテナ詰めされていない貨物を保税運送申告後に搬出する場合は、本業務を行います。  
• コンテナ詰めされている貨物をCYから搬出する場合は、CYO業務を実施します。  
• 本業務の取消しは、処理区分「1: 搬出取消し」にて貨物管理番号単位での取消しが可能です。  
ただし、到着地の保税蔵置場で搬入がされている場合は、取消不可です。

# SAI:輸入貨物情報訂正

## SAI11業務 入力画面

B/L番号\* ONEY0ABC123456789

必ずSAI11業務にて情報を呼出し

## SAI業務 入力画面 (共通部)

共通部 | 繰返部

B/L番号\* ONEY0ABC123456789

訂正理由\* 6

保税運送承認番号等 9876543210

搬入日時 2025/10/15 - \_\_: \_\_

船舶 9999 - NACCSMARU

船卸港 JPTYO 入港日\* 2025/10/20 船積港 CNSHA

最終仕向地 JPTYO - TOKYO - TOKYO

荷送人 -

名称 NACCS CHINA CO., LTD.

住所 999 SILVER STREET, SHANGHAI, CHINA

住所 St. 1

記号番号 NACCS IN DIA MADE IN CHINA

個数\* 200 - BG 重量\* 2000.000 - KGM

ネット重量 - 容積 -

原産地 CN

- 1: 個数・重量・容積の入力ミス
  - 2: 個数・重量・容積のカウントミス
  - 3: 税関に事故を通知した(事故税関通知識別(Z)を入力した)貨物に関する訂正
  - 4: 品名に誤りがある
  - 5: 貨物の記号番号に誤りがある
  - 6: その他の理由
- \* 蔵入承認済貨物の場合は、先頭に「S」を付与  
(例) 個数・重量・容積の入力ミスの場合は「S1」

SAI業務画面で訂正箇所を上書き

本業務を実施した結果、帳票(SAS0760)の「訂正保留表示」欄が「P(訂正保留)」となった場合は、税関でのCAR業務が行われるまで後続業務ができません。

輸入貨物情報訂正情報

B/L番号 OTH0ABC12345678

訂正保留表示 P 訂正実施者 1AHE5 訂正理由 6  
(訂正前)

保税運送承認番号等 9876543210

## (1) SAI業務で訂正できない項目

- ・ 税関のみ訂正が可能な項目  
仮陸揚識別 / 仮陸揚事由コード / 仮陸揚期間
- ・ システム外搬入確認により登録された場合のみ訂正が可能な項目  
船舶コード / 積載船名 / 船卸港コード

## (2) 輸入申告情報の訂正が必要な場合

IDA(輸入申告事項登録)業務が行われている場合、SAI業務を実施しても輸入申告情報の下記の項目は訂正されません。  
貨物情報と輸入申告情報の内容を一致させるため、別途通関業が輸入申告情報の訂正も行う必要があります。

### 輸入申告情報の訂正も必要な項目

- ・ 船舶コード / 積載船名 / 入港年月日 / 船卸港コード / 船積港コード
- ・ 荷受人コード / 荷受人名 / 荷受人住所 / 荷受人郵便番号 / 荷受人電話番号
- ・ 個数 / 個数単位コード / 総重量 / 重量単位コード / 記号番号